

寄稿

データから見る 小さくても強い大学

私学経営情報センター長 菊池裕明
日本私立学校振興・共済事業団 副参事 栗栖誠子

当事業団では、1999年以來19年にわたり「私立大学・短期大学 入学志願動向」を刊行している。この入学志願動向は、当事業団が毎年実施している「学校法人基礎調査」から、入

学定員、志願者数及び入学者数等を集計し、入学定員充足率や志願倍率等の動向を規模別、地域別、学部系統別にまとめたものである。

今回は、2017年度の入学志願動向

のデータを様々な角度から集計・分析し、データから見る「小さくても強い大学」についてご報告したい。

規模別の動向 入学定員充足規模が800人以上→500人以上に変化

図表1 私立大学の入学定員充足状況（規模別：過去5カ年）

入学定員	年度	2013年度 (A)	2014年度	2015年度	2016年度 (C)	2017年度 (B)	(B)-(A) [2017-2013]	(B)-(C) [2017-2016]
		%	%	%	%	%		
100人未満		95.29	93.42	94.91	98.09	94.44	▲ 0.85	▲ 3.65
100人以上 200人未満		88.86	86.95	88.50	87.83	93.74	4.88	5.91
200人以上 300人未満		92.83	89.04	94.00	92.41	95.93	3.10	3.52
300人以上 400人未満		96.25	93.08	95.37	93.38	96.52	0.27	3.14
400人以上 500人未満		96.82	95.66	97.96	94.26	99.39	2.57	5.13
500人以上 600人未満		99.17	97.22	96.57	95.23	100.87	1.70	5.64
600人以上 800人未満		98.50	93.77	94.16	98.52	103.40	4.90	4.88
800人以上 1000人未満		103.88	101.12	103.38	103.38	107.19	3.31	3.81
1000人以上 1500人未満		110.10	107.05	108.90	105.51	105.65	▲ 4.45	0.14
1500人以上 3000人未満		111.42	109.60	110.63	110.86	108.50	▲ 2.92	▲ 2.36
3000人以上		108.78	108.96	109.36	109.19	106.04	▲ 2.74	▲ 3.15
合計		105.56	103.78	105.04	104.43	104.61	▲ 0.95	0.18

私立大学の入学定員規模別の充足状況については、大学1校当たりの入学定員ごとに11に区分している。規模別の入学定員充足率の過去5カ年の推移をみると、昨年度までは、800人以上の4区分の大学が100%以上であったが、今年度は、500人以上の6つの区分が入学定員充足率100%を超えていることが分かる(図表1)。

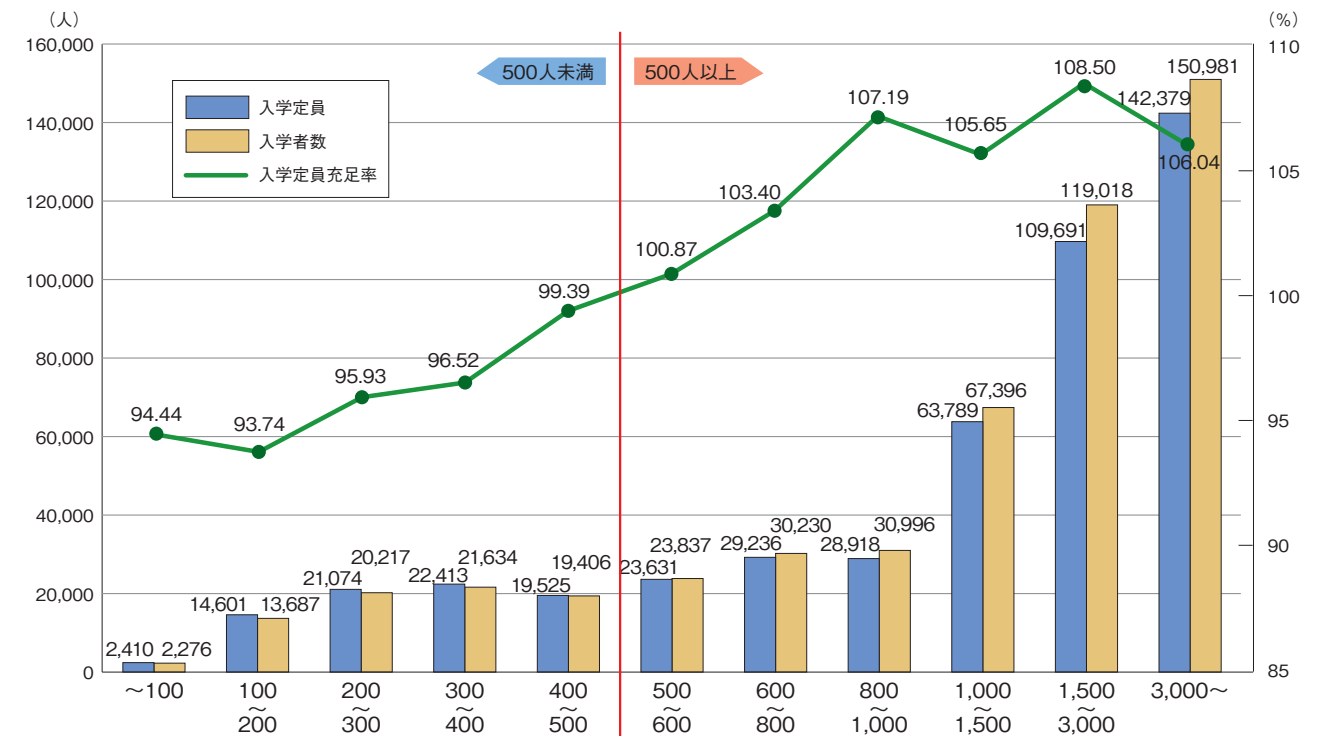
一方、「1,500人以上3,000人未満」、「3,000人以上」の2つの区分の入学定員充足率が、昨年度より2~3ポイント減少している。これは、経常費補助金が不交付となる入学定員充足率の変更に伴い、大規模校が入学者数を抑えたことが原因となっていると考えられる。

その結果、入学定員が「500人以上

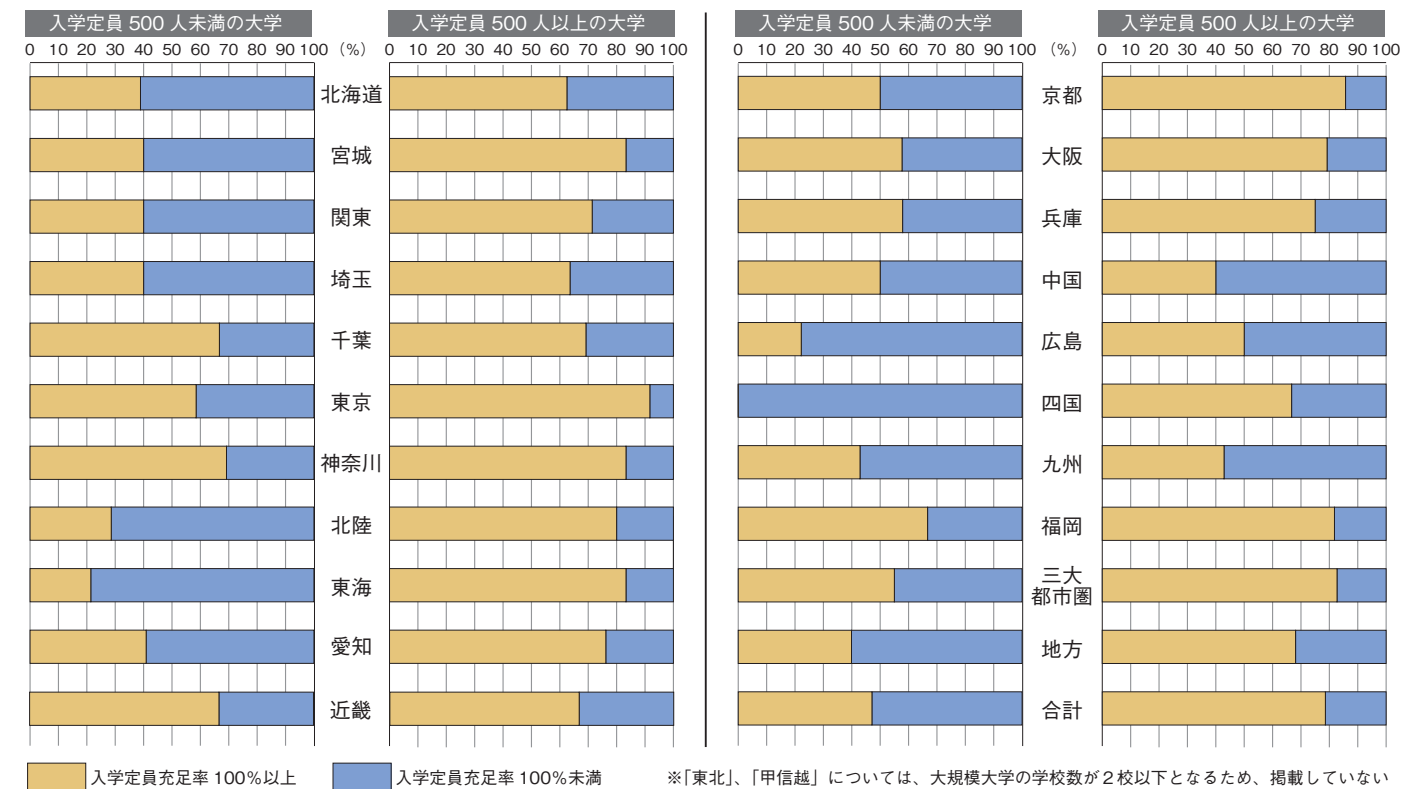
600人未満」と「600人以上800人未満」の区分の入学者数が増加し、入学定員充足率が100%を超えている。

2017年度の入学定員充足状況をグラフにしたのを見てみると、より状況が明確となる。グラフに示すように入学定員500人を境に、充足・未充足が分かれている(図表2)。

図表2 私立大学の入学定員充足状況（規模別：2017年度）



図表3 入学定員充足率100%以上及び100%未満の学校数の割合（規模別・地域別：2017年度）



図表3は、小規模大学(以下、入学定員500人未満の大学を「小規模大学」という)と、大規模大学(以下、入学定員500人以上の大学を「大規模大学」という)のそれぞれの区分における、入学定員充足率100%以上及び100%未満の学校数の割合である。

山形・福島)、「宮城」(茨城・栃木・群馬)、「埼玉」(千葉)、「東京」(神奈川)、「甲信越」(新潟・山梨・長野)、「北陸」(富山・石川・福井)、「東海」(岐阜・静岡・三重)、「愛知」(滋賀・奈良・和歌山)、「京都」(大阪)、「兵庫」(中国)(鳥取・岡山・山口)、「広島」(四国)(徳島・香川・愛媛)、「九州」

(佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)、「福岡」(三大都市圏(埼玉、千葉、東京、神奈川、愛知、京都、大阪、兵庫)、「地方」(三大都市圏以外の地域)の地域区分ごとに示している。

小規模大学のうち地方では、「近畿」(福岡)などにおいて、入学定員充足率100%以上の大学の割合が高い。

図表5 小規模大学と大規模大学の入学定員充足率の差(大規模-小規模)

地域区分	充足率の差
近畿	▲ 9.29
神奈川	▲ 3.61
中国	▲ 2.97
千葉	0.70
四国	2.23

※マイナスは小規模のほうが上回っている。

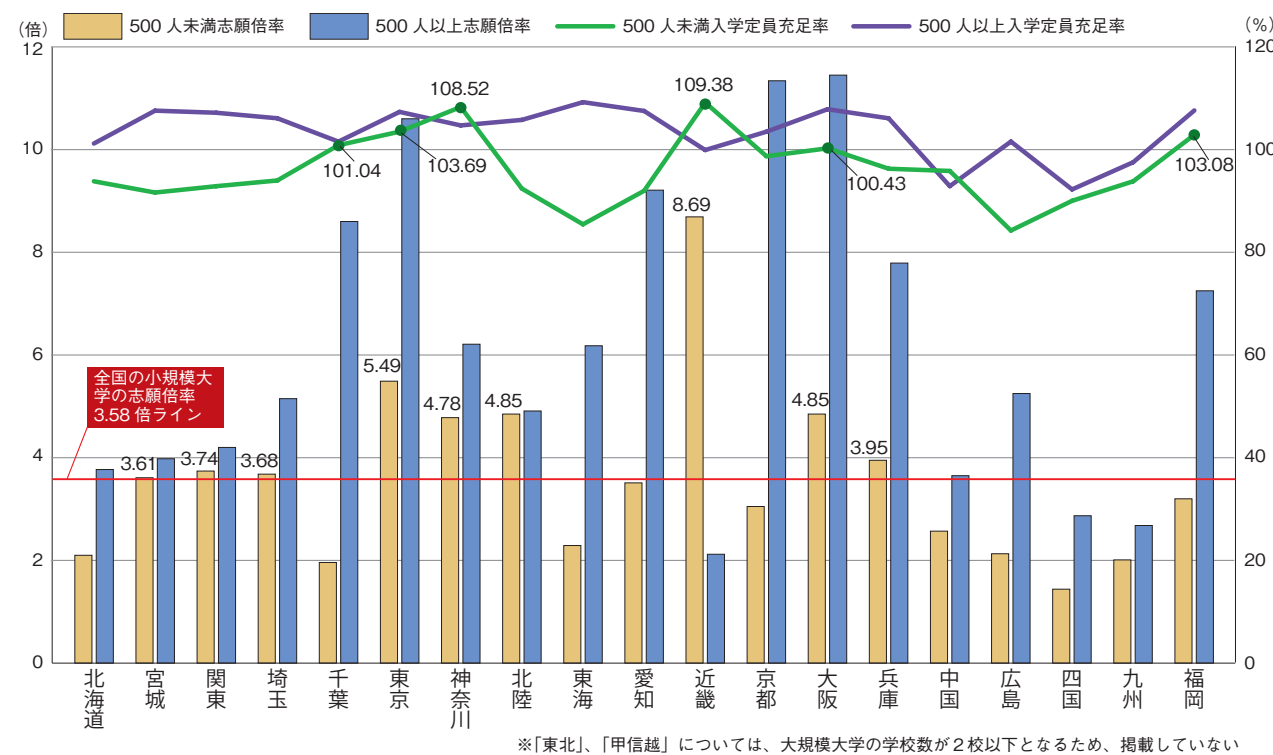
図表6 小規模大学の入学定員充足率が100%を超えている地域区分

地域区分	充足率
近畿	109.38%
神奈川	108.52%
東京	103.69%
福岡	103.08%
千葉	101.04%
大阪	100.43%

圏や大都市が中心となっている(図表6)。地方では、「近畿」(中国)、「四国」の3地域の小規模大学が、同地域の大規模大学に対して健闘している状況である。

入学定員充足率 「近畿」「神奈川」「中国」では小規模大学が入学定員充足率で大規模大学を上回る

図表4 入学定員充足状況(地域別:2017年度)



※「東北」、「甲信越」については、大規模大学の学校数が2校以下となるため、掲載していない

図表4は、小規模大学と大規模大学の各地域区分における、2017年度の入学定員充足率(折れ線グラフ)と志願倍率(棒グラフ)をまとめたグラフである。

全体の傾向として、小規模大学における入学定員充足率及び志願倍率は、大規模大学に比べて低い傾向に

ある。

しかし、図表5を見ると「近畿」(▲9.29ポイント)、「神奈川」(▲3.61ポイント)、「中国」(▲2.97ポイント)の3地域区分で、大規模大学が小規模大学を下回っている。また、大規模大学が小規模大学の入学定員充足率を上回るものの、その差が3ポイント以内

の地域区分は、「千葉」(0.70ポイント)、「四国」(2.23ポイント)である。

一方、小規模大学の入学定員充足率が100%を超えている地域区分は、「近畿」(109.38%)、「神奈川」(108.52%)、「東京」(103.69%)、「福岡」(103.08%)、「千葉」(101.04%)、「大阪」(100.43%)の6地域であり、三大都市

志願倍率 「近畿」「北陸」「関東」「宮城」では、小規模大学が志願倍率で大規模大学に比肩

図表7 小規模大学と大規模大学の志願倍率の差(大規模-小規模)

地域区分	志願倍率の差
近畿	▲ 6.57
北陸	0.06
宮城	0.37
関東	0.46
九州	0.67

※マイナスは小規模のほうが上回っている。

志願倍率について、同地域における大規模大学と小規模大学との「差」が1ポイント以内の地域区分は、「近

図表8 全国の志願倍率(3.58)を上回る地方の小規模大学

地域区分	志願倍率
近畿	8.69
北陸	4.85
関東	3.74
宮城	3.61

畿」(▲6.57ポイント)、「北陸」(0.06ポイント)、「宮城」(0.37ポイント)、「関東」(0.46ポイント)、「九州」(0.67

ポイント)の5地域である(図表7)。

小規模大学における全国(三大都市圏を含む)の志願倍率(3.58)を上回る地方は、「近畿」(8.69)、「北陸」(4.85)、「関東」(3.74)、「宮城」(3.61)の4地域であり、同地域における大規模大学の志願倍率に比肩する受験者を集めている(図表8)。

5カ年推移 多くの地域で小規模大学と大規模大学の入学定員充足率の差が縮まる

※詳細データは図表15参照

図表9 小規模大学の入学定員充足率(2017年度-2016年度)

地域区分	上昇幅
四国	12.70
宮城	10.36
愛知	10.01
福岡	9.47
兵庫	8.67

小規模大学の入学定員充足率の経年の変化を見ると、2016年度から2017年度にかけて入学定員充足率が大きく上昇した地域区分は、「四国」(12.70ポイント)、「宮城」(10.36ポイント)、「愛知」(10.01ポイント)、「福

図表10 小規模大学と大規模大学の入学定員充足率の差の変化(2013年度差-2017年度差)

地域区分	縮小幅
神奈川	15.27
関東	14.97
京都	14.06
四国	14.02

岡」(9.47ポイント)、「兵庫」(8.67ポイント)の順である(図表9)。

2017年度の小規模大学と大規模大学の入学定員充足率の差が、2013年度より縮まっている地域区分は、「神奈川」(15.27ポイント)、「関東」(14.97

ポイント)、「京都」(14.06ポイント)、「四国」(14.02ポイント)の順となっている(図表10)。

地方のうち2013年度よりも差が縮まっている地域区分は、「北海道」(宮城)、「関東」(北陸)、「中国」(四国)、「福岡」である。なお、「近畿」については、2013年度から小規模大学の入学定員充足率が大規模大学を上回っていたが、2017年度は、さらにその差を広げている。

多くの地域で小規模大学と大規模大学の入学定員充足率の差が縮まっている状況にある(図表15)。

小さくても強い大学の傾向 地元で強い、実学系統の学部を持つ大学が健闘

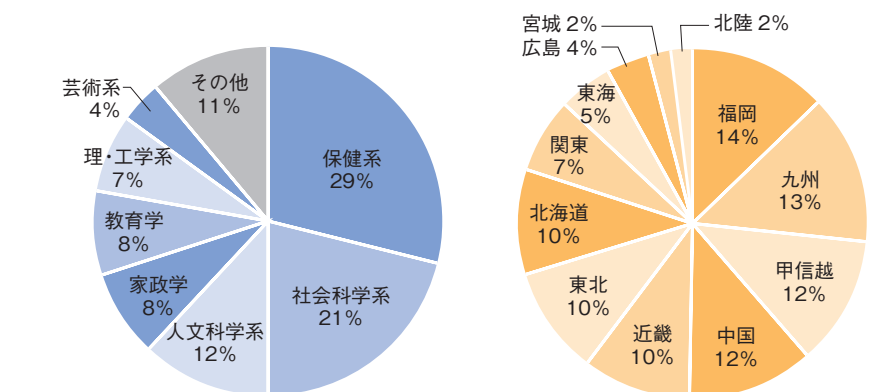
地方に所在する大学(242校)のうち、①入学定員500人未満、②入学定員充足率100%以上、③医歯薬学部を設置する大学を除く、という3つの条件を設定したところ、59大学(24%)が抽出された。これら59大学に見られる傾向として2つの傾向が挙げられる。

1つ目は、国家資格の取得を目指す保健系、企業や官公庁に就職する際に有用な知識を学ぶ社会科学系等、実学系の学部系統を設置している大学が多いことが挙げられる。図表11は、59大学が設置している学部系統の割合をグラフ化したものである。学部系統の割合は、保健系(29%)、社会科学系(21%)、人文科学系(12%)、家政学(8%)、教育学(8%)の順となっている。

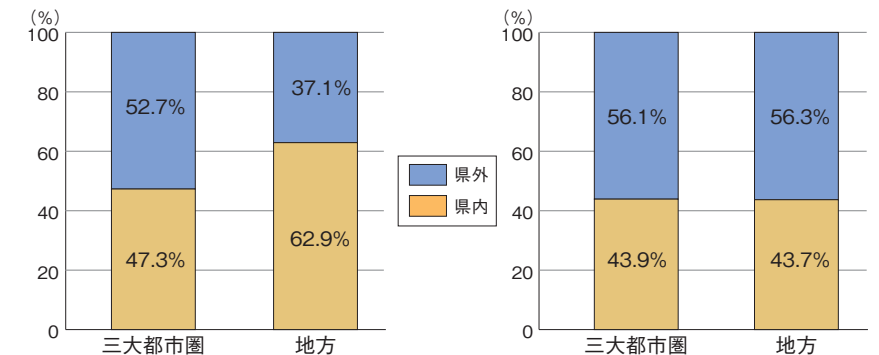
この59大学の地域別の内訳を見ると、図表12の通りである。「福岡」、「九州」、「甲信越」、「中国」で約半数を占めている。

2つ目は、入学者の県内出身率は、地方が三大都市圏と比較して高いことである。三大都市圏の県内出身入学率者は47.3%であるのに対し、地方の県内入学率は62.9%であり、両者には15.6ポイントの差がある(図表13)。地方の大学入学者は、経済的に負担の少ない地元の大学を選ぶ傾向にあると考えられ、比較的地元志向が強いことが分かる。また、卒業者の県内就職率は、三大都市圏は43.9%であるのに対し、地方は43.7%であり、0.2ポイントの違いしかない(図表14)。このことは、地方の大学入学者は、三大都市圏の大

図表11 設置学部系統別割合(2017年度) 図表12 地域別割合(2017年度)
(地方、入学定員500人未満、入学定員充足率100%以上、医歯薬以外 59大学)



図表13 入学者の県内・県外率 図表14 卒業者の県内・県外就職率
(入学定員500人未満、入学定員充足率100%以上、医歯薬以外)



学入学者に比べて、地元の大学を選択する者が多いが、就職については、三大都市圏と同様、県内・県外を問わず就職していることを示している。

従って、データから見る小さくても強い大学には、①実学系の学部系統を設置している大学が多いこと、②入学者の県内出身率は、地方が三大都市圏と比較して高いが、卒業者の県内就職率は三大都市圏とほとんど差がないこと、という2つの傾向があるといえる。なお、59大学のうち実学系の筆

頭である「保健系」を除いた37大学については、その6割以上が「私立大学等改革総合支援事業」に採択されており(2016年度実績(全国):採択率56.3%)、独自性を発揮することで、大学教育の充実を図っていると考えられる。

小さくても強い大学は、以上のような強みを認識し、実践している。各大学も自らの強みを認識し、それを活かした教育活動を行うことにより、魅力ある大学づくりを目指していくことが期待される。

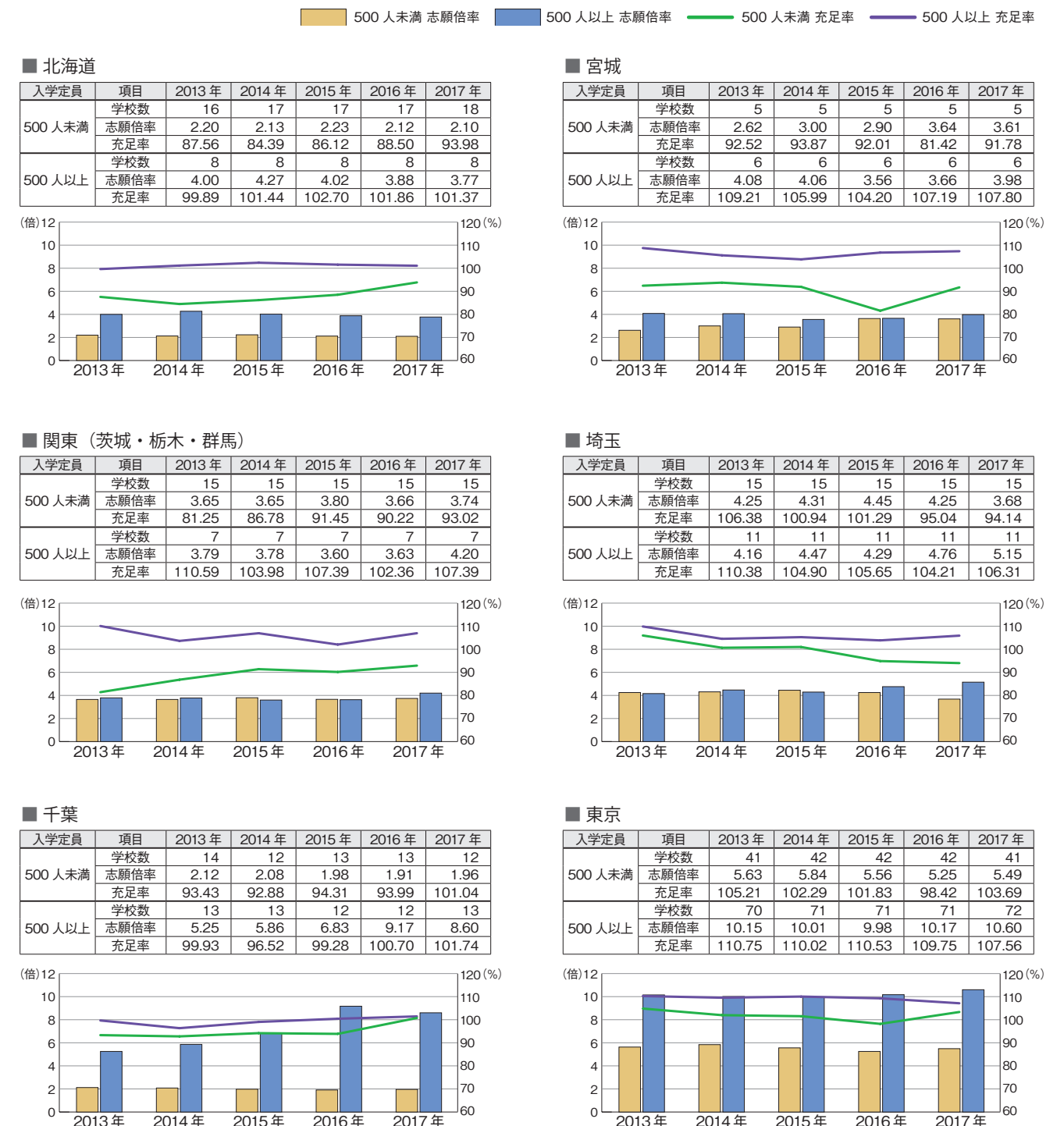
参考

規模別・地域別の動向(5カ年推移)

地域区分ごとに、それぞれ小規模大学と大規模大学の志願倍率及び入学定員充足率の5カ年推移をみたグラフである

※「東北」、「甲信越」については、大規模大学の学校数が2校以下となるため、掲載していない。

図表15 地域別の志願倍率・入学定員充足状況(5カ年推移)

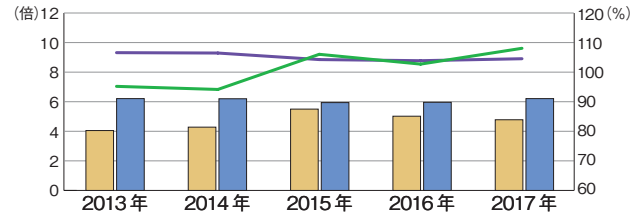


500人未満 志願倍率 500人以上 志願倍率 500人未満 充足率 500人以上 充足率

500人未満 志願倍率 500人以上 志願倍率 500人未満 充足率 500人以上 充足率

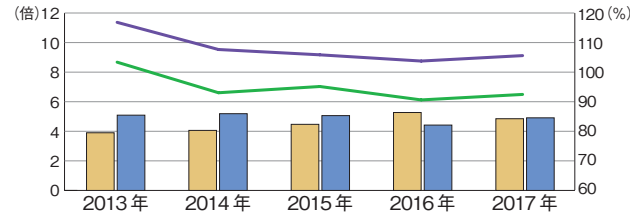
■ 神奈川

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	13	13	13	13	13
	志願倍率	4.05	4.28	5.50	5.02	4.78
	充足率	95.35	94.28	106.44	103.05	108.52
500人以上	学校数	11	11	12	12	12
	志願倍率	6.21	6.20	5.94	5.96	6.21
	充足率	107.01	106.88	104.62	104.23	104.91



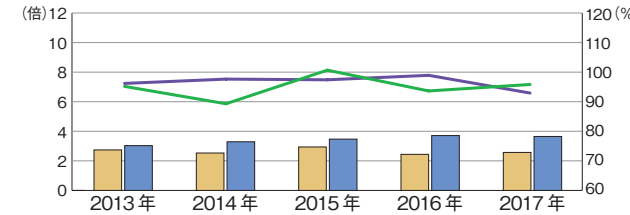
■ 北陸 (富山・石川・福井)

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	8	7	7	6	7
	志願倍率	3.90	4.06	4.47	5.27	4.85
	充足率	103.72	93.14	95.30	90.66	92.56
500人以上	学校数	3	4	4	5	5
	志願倍率	5.09	5.19	5.06	4.42	4.91
	充足率	117.50	108.10	106.26	104.11	105.99



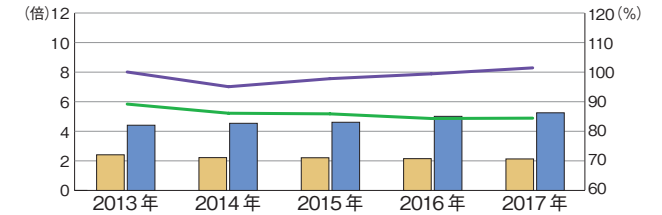
■ 中国 (鳥取・岡山・山口)

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	16	15	16	16	16
	志願倍率	2.74	2.53	2.94	2.44	2.57
	充足率	95.34	89.33	100.95	93.76	96.00
500人以上	学校数	5	6	6	5	5
	志願倍率	3.03	3.29	3.47	3.71	3.65
	充足率	96.37	97.86	97.62	99.17	93.03



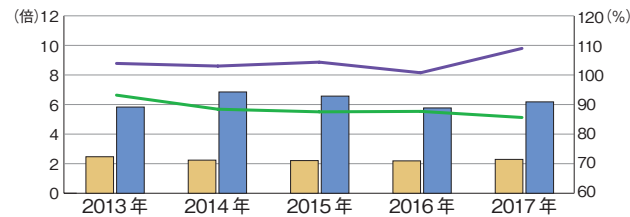
■ 広島

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	9	9	9	9	9
	志願倍率	2.41	2.22	2.21	2.15	2.13
	充足率	89.22	86.05	85.84	84.23	84.35
500人以上	学校数	6	6	6	6	6
	志願倍率	4.41	4.54	4.61	5.01	5.25
	充足率	100.32	95.23	98.01	99.68	101.75



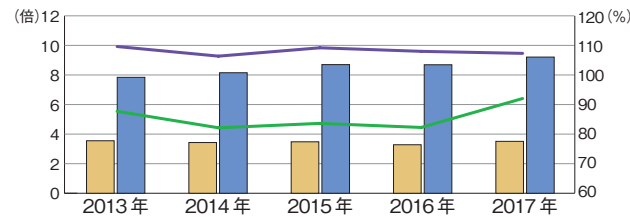
■ 東海 (岐阜・静岡・三重)

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	16	15	15	14	14
	志願倍率	2.47	2.24	2.21	2.19	2.29
	充足率	93.29	88.42	87.51	87.67	85.56
500人以上	学校数	4	5	5	6	6
	志願倍率	5.83	6.85	6.57	5.77	6.18
	充足率	104.26	103.35	104.70	101.03	109.46



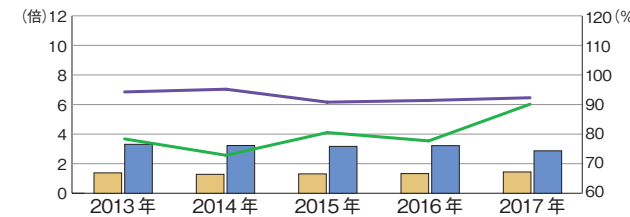
■ 愛知

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	21	21	21	21	22
	志願倍率	3.55	3.43	3.48	3.28	3.51
	充足率	87.70	81.99	83.52	82.11	92.12
500人以上	学校数	21	21	21	21	21
	志願倍率	7.84	8.15	8.70	8.69	9.21
	充足率	110.11	106.78	109.67	108.44	107.74



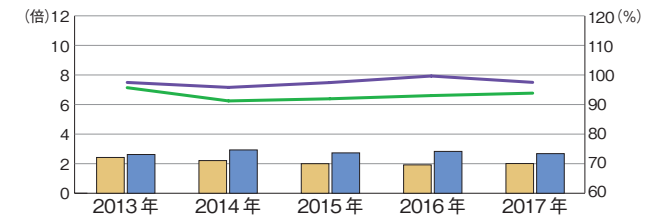
■ 四国 (徳島・香川・愛媛)

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	4	4	4	4	4
	志願倍率	1.38	1.28	1.31	1.33	1.44
	充足率	78.15	72.49	80.35	77.46	90.16
500人以上	学校数	3	3	3	3	3
	志願倍率	3.31	3.23	3.17	3.22	2.87
	充足率	94.40	95.34	90.86	91.46	92.39



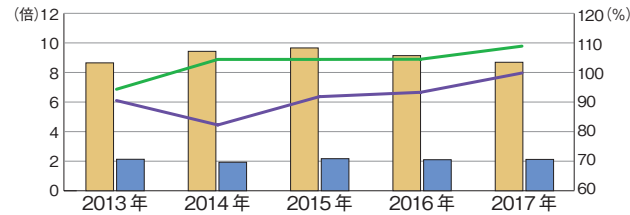
■ 九州 (佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	19	20	20	21	21
	志願倍率	2.42	2.21	2.00	1.92	2.01
	充足率	95.87	91.29	92.03	93.14	93.98
500人以上	学校数	9	8	8	7	7
	志願倍率	2.62	2.93	2.73	2.83	2.68
	充足率	97.68	95.97	97.64	99.90	97.71



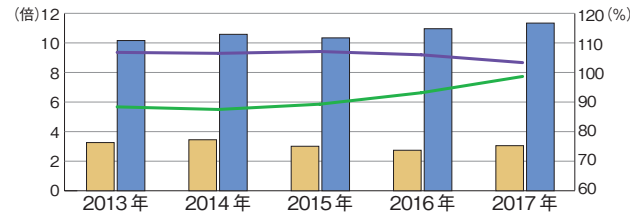
■ 近畿 (滋賀・奈良・和歌山)

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	9	9	9	9	9
	志願倍率	8.65	9.43	9.66	9.14	8.69
	充足率	94.46	104.79	104.79	104.85	109.38
500人以上	学校数	3	3	3	3	3
	志願倍率	2.13	1.93	2.17	2.10	2.12
	充足率	90.56	82.11	91.90	93.41	100.09



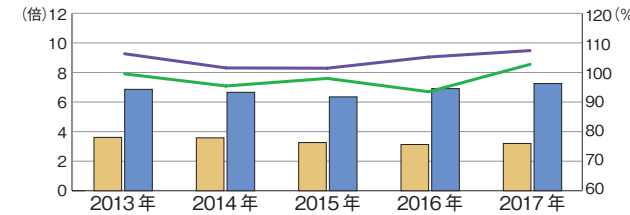
■ 京都

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	11	13	12	12	12
	志願倍率	3.26	3.45	3.01	2.74	3.05
	充足率	88.37	87.47	89.30	93.25	98.89
500人以上	学校数	15	14	15	14	14
	志願倍率	10.16	10.58	10.34	10.96	11.34
	充足率	107.22	106.89	107.52	106.38	103.68



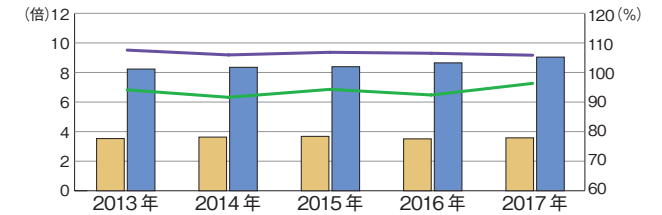
■ 福岡

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	16	15	14	14	15
	志願倍率	3.61	3.58	3.26	3.13	3.20
	充足率	99.80	95.59	98.21	93.61	103.08
500人以上	学校数	10	11	11	11	11
	志願倍率	6.86	6.66	6.35	6.91	7.25
	充足率	106.75	101.84	101.75	105.61	107.84



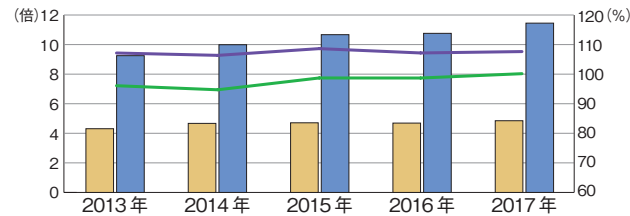
■ 全国

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	334	333	333	331	333
	志願倍率	3.53	3.63	3.68	3.51	3.58
	充足率	94.25	91.68	94.43	92.48	96.50
500人以上	学校数	242	245	246	246	248
	志願倍率	8.23	8.35	8.39	8.65	9.04
	充足率	108.01	106.34	107.25	106.91	106.24



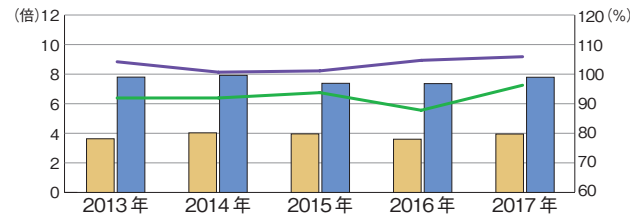
■ 大阪

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	26	27	27	26	26
	志願倍率	4.31	4.67	4.71	4.69	4.85
	充足率	96.27	94.86	98.95	98.93	100.43
500人以上	学校数	23	23	23	24	24
	志願倍率	9.25	9.99	10.67	10.76	11.45
	充足率	107.58	106.77	109.10	107.60	108.08



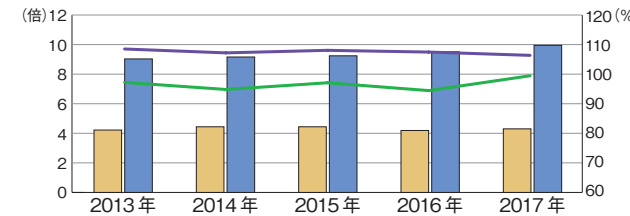
■ 兵庫

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	20	20	19	19	19
	志願倍率	3.63	4.03	3.96	3.60	3.95
	充足率	92.02	92.03	93.87	87.77	96.44
500人以上	学校数	12	12	12	12	12
	志願倍率	7.80	7.92	7.38	7.36	7.79
	充足率	104.55	100.95	101.40	105.05	106.30



■ 三大都市圏

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	161	163	162	161	160
	志願倍率	4.22	4.44	4.44	4.19	4.30
	充足率	97.42	94.97	97.28	94.58	99.71
500人以上	学校数	176	176	177	177	179
	志願倍率	9.03	9.16	9.24	9.51	9.95
	充足率	108.97	107.63	108.51	107.91	106.77



■ 地方

入学定員	項目	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
500人未満	学校数	173	170	171	170	173
	志願倍率	2.90	2.86	2.95	2.85	2.91
	充足率	91.37	88.53	91.73	90.46	93.51
500人以上	学校数	66	69	69	69	69
	志願倍率	4.47	4.60	4.43	4.55	4.75
	充足率	103.46	100.35	101.37	102.21	103.71

